

# 1 本会議審議経過

○平成7年9月29日（金）

開 会 午前10時3分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員山東昭子君を議院に紹介した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員20名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、中小企業に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る中小企業対策特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、地方分権の推進及び規制緩和に関する調査のため委員20名から成る地方分権及び規制緩和に関する特別委員会、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休 憩 午前10時8分

再 開 午後3時1分

雍仁親王妃勢津子殿下薨去につき弔意を表する件

本件は、議長からすでに弔詞を奉呈した旨報告し、その弔詞を朗読した。

議員田辺哲夫君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

次いで、足立良平君が哀悼の辞を述べた。

日程第2 会期の件

本件は、全会一致をもって46日間とすることに決した。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

村山内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後3時49分

○平成7年10月3日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

石井一二君、岡部三郎君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午後1時8分

○平成7年10月4日（水）

開 会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員及び裁判官訴追委員予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員一井淳治君、裁判官訴追委員予備員吉村剛太郎君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員に千葉景子君、裁判官訴追委員予備員に岡利定君、国土開発幹線自動車道建設審議会委員に久保亘君を指名した。また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、第2順位の清水達雄君を第1順位とし、第3順位の河本三郎君を第2順位とし、岡利定君を第3順位とした。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

菅野久光君、橋本敦君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時50分

再 開 午後1時1分

休憩前に引き続き、林寛子君は、質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

休 憩 午後1時44分

再 開 午後2時43分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

武村大蔵大臣は、財政について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後2時53分

○平成7年10月5日（木）

開 会 午後3時16分

日程第1 常任委員長選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、

農林水産委員長に鈴木貞敏君を指名した。

#### 国家公務員等の任命に関する件

本件は、科学技術会議議員に関本忠弘君、臨時大深度地下利用調査会委員に芦田甚之助君、大田弘子君、鈴木精二君、鈴木礼治君、味村治君、公安審査委員会委員に鮫島敬治君、日本銀行政策委員会委員に後藤康夫君を任命することに同意することに決し、科学技術会議議員に中根千枝君、臨時大深度地下利用調査会委員に植下協君、鎌田薫君、岸谷孝一君、五代利矢子君、今田徹君、藤田宙靖君、松本嘉司君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

#### 日程第2 国務大臣の演説に関する件（第2日）

寺澤芳男君、岡野裕君、藁科満治君、吉岡吉典君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

議院運営委員長から参議院制度改革検討会の設置について発言があった。

散 会 午後5時59分

#### ○平成7年10月18日（水）

開 会 午後1時3分

#### 元議員小笠原貞子君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

#### 検察官適格審査会委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、検察官適格審査会委員に前田勲男君、同予備委員に笠原潤一君（前田勲男君の予備委員）、国会等移転調査会委員に中曾根弘文君を指名した。

#### 日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、公害健康被害補償不服審査会委員に伊藤卓雄君、玉木武君を任命することに全会一致をもって同意することに決し、中央社会保険医療協議会委員に工藤敦夫君、運輸審議会委員に大堀太千男君、梶原清君を任命することに同意することに決した。

#### 平成7年度一般会計補正予算（第2号）

#### 平成7年度特別会計補正予算（特第2号）

#### 平成7年度政府関係機関補正予算（機第2号）

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、可決された。

平成6年度歳入歳出の決算上の剰余金の処理の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午後1時27分

○平成7年10月20日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国際機関等に派遣される防衛庁の職員の処遇等に関する法律案（内閣提出）

日程第2 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 防衛庁の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1、第3及び第4は可決、日程第2は全会一致をもって可決された。

日程第5 建築物の耐震改修の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、建設委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第6 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第8 消防組織法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時17分

○平成7年10月25日（水）

開 会 午後4時1分

日程第1 1995年の国際穀物協定の締結について承認を求めるの件

日程第2 1995年の国際天然ゴム協定の締結について承認を求めるの件

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 通信・放送機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第4 中小企業における労働力の確保のための雇用管理の改善の促進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第5 中小企業信用保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、中小企業対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第6 新たな事業活動の促進のための関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 繊維産業構造改善臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第6は可決、日程第7は全会一致をもって可決された。

散 会 午後4時16分

○平成7年11月1日（水）

開 会 午前10時2分

議員大塚清次郎君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、村沢牧君が哀悼の辞を述べた。

日程第1 国際海事衛星機構（インマルサット）に関する条約の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

休 憩 午前10時21分

再開するに至らなかった。

○平成7年11月8日（水）

開 会 午前10時4分

**租税特別措置法の一部を改正する法律案（閣法第1号）（趣旨説明）**

本件は、日程に追加し、武村大蔵大臣から趣旨説明があった後、直嶋正行君が質疑をした。

日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第24条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、河野外務大臣から趣旨説明があった後、高野博師君、立木洋君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 **科学技術基本法案（衆議院提出）**

本案は、科学技術特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 **高齢社会対策基本法案（第132回国会本院提出、第134回国会衆議院送付）**

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前11時41分

○平成7年11月10日（金）

開 会 午前9時31分

**特別委員会設置の件**

本件は、議長発議により、宗教法人法改正等に関する諸問題を調査するため委員35名から成る宗教法人等に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

**北海道開発審議会委員の選挙**

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、峰崎直樹君を指名した。

**災害対策基本法及び大規模地震対策特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）**

本件は、日程に追加し、池端国務大臣から趣旨説明があった後、北澤俊美君が質疑をした。

日程第1 **日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第24条についての新たな特別の措置に関する日本国**

とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件  
(衆議院送付)

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、承認することに決した。

日程第2 租税特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第3 日本放送協会平成5年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書

本件は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって委員長報告のとおり承認することに決した。

散 会 午前10時5分

○平成7年11月13日(月)

開 会 午後8時21分

日程第1 会期延長の件

本件は、国会の会期を来る12月15日まで32日間延長することに決した。

散 会 午後8時22分

○平成7年11月20日(月)

開 会 午後3時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(APEC大阪会議等出席報告及びAPEC大阪会合を中心とする外交案件に関する報告について)

本件は、橋本通商産業大臣、河野外務大臣から報告があった。

国務大臣の報告に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後3時15分

○平成7年11月22日(水)

開 会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、宇宙開発委員会委員に山口開生君、日本放送協会経営委員会委員に須田寛君を任命することに同意することに決し、中央更生保護審査会委員に深澤道子君、電波監理審議会委員に岩男寿美子君、日本放送協会経営委員会委員に池川順子君、齊川慶一郎君、労働保険審査会委員に藤村誠君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

日程第1 国務大臣の報告に関する件(APEC大阪会議等出席報告及びA

PEC大阪会合を中心とする外交案件に関する報告について)  
(第2日)

野沢太三君、山崎順子君、川橋幸子君、緒方靖夫君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時55分

再 開 午後1時1分

宗教学法人法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、島村文部大臣から趣旨説明があった後、中曽根弘文君、勝木健司君、齋藤勁君、阿部幸代君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後3時5分

○平成7年11月29日(水)

開 会 午後零時31分

議長は、新たに当選した議員岩永浩美君を議院に紹介した後、同君を法務委員に指名した。

日程第1 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とヴェトナム社会主義共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 サービスの貿易に関する一般協定の第二議定書の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第1は全会一致をもって承認することに決し、日程第2は承認することに決した。

散 会 午後零時36分

○平成7年12月1日(金)

開 会 午前11時52分

日程第1 あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって承認することに決した。

災害対策基本法及び大規模地震対策特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第2 接收刀剣類の処理に関する法律案(衆議院提出)



本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時3分

○平成7年12月8日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 宗教法人法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、宗教法人等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成172、反対69にて可決された。

散 会 午前10時42分

○平成7年12月11日（月）

開 会 午後零時31分

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案及び政党助成法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、衆議院議員瓦力君から趣旨説明があった後、釘宮磐君、山下芳生君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後1時50分

○平成7年12月13日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（現下の金融問題について）

本件は、武村大蔵大臣から報告があった後、石川弘君、広中和歌子君、萱野茂君、筆坂秀世君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 平成4年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第129回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）

日程第3 平成4年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第129回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）

日程第4 平成4年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）（第129回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）

日程第5 平成5年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第129回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）

日程第6 平成5年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第129回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）

- 日程第7 平成5年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（第129回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第8 平成5年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第132回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第9 平成5年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第132回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第10 平成5年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）（第132回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第11 平成6年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第132回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第12 平成6年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第132回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第13 平成6年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（第132回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第14 平成4年度決算調整資金からの歳入組入れに関する調書（第129回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）
- 日程第15 平成5年度決算調整資金からの歳入組入れに関する調書（第132回国会内閣提出、第134回国会衆議院送付）

以上14件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第2、第4、第6ないし第10、第12及び第13は全会一致をもって承諾することに決し、日程第3、第5、第11、第14及び第15は承諾することに決した。

休 憩 午後零時20分

再 開 午後4時51分

**自動車損害賠償法の一部を改正する法律案（衆議院提出）**

本案は、日程に追加し、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

**公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）**

**政党助成法の一部を改正する法律案（衆議院提出）**

以上両案は、日程に追加し、選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午後4時58分

○平成7年12月15日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1ないし第13の請願

以上の請願は、労働委員長外4委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

**委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件**

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

**内閣委員会**

国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査  
国の防衛に関する調査

**地方行政委員会**

地方行政の改革に関する調査

**法務委員会**

検察及び裁判の運営等に関する調査

**外務委員会**

国際情勢等に関する調査

**大蔵委員会**

租税及び金融等に関する調査

**文教委員会**

教育、文化及び学術に関する調査

**厚生委員会**

社会保障制度等に関する調査

**農林水産委員会**

農林水産政策に関する調査

**商工委員会**

産業貿易及び経済計画等に関する調査

**運輸委員会**

運輸事情等に関する調査

**逓信委員会**

郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査

**労働委員会**

労働問題に関する調査

**建設委員会**

建設事業及び建設諸計画等に関する調査

## 予算委員会

予算の執行状況に関する調査

## 決算委員会

平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書

平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書

平成5年度一般会計歳入歳出決算、平成5年度特別会計歳入歳出決算、平成5年度国税収納金整理資金受払計算書、平成5年度政府関係機関決算書

平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書

国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

## 議院運営委員会

議院及び国立国会図書館の運営に関する件

## 科学技術特別委員会

科学技術振興対策樹立に関する調査

## 環境特別委員会

公害及び環境保全対策樹立に関する調査

## 災害対策特別委員会

災害対策樹立に関する調査

## 選挙制度に関する特別委員会

選挙制度に関する調査

## 沖縄及び北方問題に関する特別委員会

沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

## 地方分権及び規制緩和に関する特別委員会

地方分権の推進及び規制緩和に関する調査

## 中小企業対策特別委員会

中小企業対策樹立に関する調査

## 国会等の移転に関する特別委員会

国会等の移転に関する調査

## 宗教法人等に関する特別委員会

宗教法人法改正等に関する調査

## 国際問題に関する調査会

国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

国民生活・経済に関する調査

行財政機構及び行政監察に関する調査会

行財政機構及び行政監察に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

散 会 午前10時4分